

ワンタイムパスワードサービス利用追加規定

第1条 ワンタイムパスワードサービスについて

ワンタイムパスワードサービス（以下「本サービス」といいます。）とは、WEBバンキングサービスによる振込等の各種お取引時の操作において、都度変化するパスワード（以下「ワンタイムパスワード」という）を生成・表示する機能・装置により生成・表示されたワンタイムパスワードを用いることにより、お客さま本人の認証を行うサービスをいいます。

ワンタイムパスワードは、各種お取引時における認証のほかに、ログイン時のパスワードに追加して認証を行うことも可能です。

第2条 利用資格

本サービスの利用者は、WEBバンキングサービスを契約のお客さまに限るものとします。

第3条 利用申込及び利用開始

1. ワンタイムパスワード生成・表示装置

本サービスを利用するためには、ワンタイムパスワードを生成・表示する機能・装置（以下「トークン」といいます。）が必要となります。トークンはソフトウェアトークン方式をご利用いただきます。

ソフトウェアトークン方式とは、当金庫が指定する生成アプリケーション（以下「アプリ」といいます。）を利用する方式で、ご契約先はアプリをスマートフォン（以下「端末」といいます。）にダウンロードし、所定の方法によりワンタイムパスワードを表示させ使用します。

2. 利用申込及び利用開始

本サービスを利用する端末にアプリをダウンロードし、当金庫のホームページ上のワンタイムパスワード利用開始登録画面に「契約者ID」、「ログインパスワード」を入力してログインしたうえで、当金庫所定の登録画面にアプリに表示される「ソフトウェアトークンID」および「ワンタイムパスワード」を入力し、これらが当金庫の保有するソフトウェアトークンIDおよびワンタイムパスワードと各々一致した場合には、当金庫はお客さまからの利用開始の依頼とみなし、本サービスの利用が可能となります。

第4条 本サービスの利用

1. 本サービスの利用開始後、当金庫は本サービスログイン時および資金移動が伴う取引についてワンタイムパスワードによる認証を行います。その場合には、お客さまはワンタイムパスワードを当金庫所定の方法により正確に伝達するものとします。当金庫が確認し、認識したワンタイムパスワードが、当金庫が保有しているワンタイムパスワードと一致した場合には、当金庫はお客さまからの取引の依頼とみなします。

2. ログイン時にワンタイムパスワード認証を必要とする設定を行った場合は、前記1.の認証のほか、ログイン時契約者IDおよびログインパスワードに加えてワンタイムパスワードによる認証を行います。その場合には、お客さまは契約者ID、ログインパスワードおよびワンタイムパスワードを当金庫所定の方法により正確に伝達するものとします。当金庫が確認し、認識した契約者ID、ログインパスワードおよび当金庫が保有しているワンタイムパスワードと各々一致した場合に、当金

庫はお客さまからの依頼によるログインとみなします。

第5条 ソフトウェアトークンの有効期限

1. ソフトウェアトークンのワンタイムパスワードの利用期限はありません。
2. 前項に関わらず、ソフトウェアトークンのアプリをインストールした端末につき、譲渡、廃棄等の事由によりお客さまが使用しなくなった場合、ソフトウェアトークンは使用できなくなるものとします。

この場合、お客さまは責任をもって端末からアプリを完全に消去するものとし、あらためてソフトウェアトークンが必要となったときには、新たに第3条の利用開始登録を行うものとします。

第6条 ソフトウェアトークンの紛失及び盗難

1. お客さまは、ソフトウェアトークンを失ったとき、ソフトウェアトークンが偽造、変造、盗難、紛失等により他人に使用されるおそれが生じたとき（ソフトウェアトークンをインストールした端末の盗難、紛失等を含むものとします）、または他人に使用されたことを認知したときは、直ちに当金庫所定の方法によって当金庫に届け出るものとします。この届出を受けたときは、当金庫は直ちに本サービスの利用の停止措置を講じます。
2. 前記1. の場合、お客さまは、再発行の依頼を当金庫所定の方法により行うことができます。
3. 前記1. によりソフトウェアトークンの再発行を行った場合には、お客さまは第3条の利用開始登録を行うものとします。

第7条 免責事項等

1. ワンタイムパスワードおよびソフトウェアトークンは、お客さま自身の責任において厳重に管理するものとし、第三者に開示しないものとします。ワンタイムパスワードおよびソフトウェアトークンの管理について、お客さまの責めに帰すべき事由がなかったことを当金庫が確認できた場合を除き、お客さまに損害が生じた場合については、当金庫は一切の責任を負いません。
2. ワンタイムパスワードおよびソフトウェアトークンにつき偽造、変造、盗用または不正使用その他のおそれがある場合、お客さまは、当金庫宛に直ちにワンタイムパスワードの利用中止およびソフトウェアトークンの再発行の依頼をするものとします。ワンタイムパスワードおよびソフトウェアトークンにつき偽造、変造、盗用または不正使用その他の事故があっても、当金庫に責めがある場合を除き、お客さまに損害が生じた場合については、当金庫は一切の責任を負いません。
3. 当金庫が保有するワンタイムパスワードと異なるワンタイムパスワードが当金庫所定の回数以上連続して伝達された場合は、当金庫はお客さまに対する本サービスの利用を停止します。お客さまが本サービスの利用の再開を依頼する場合には、当金庫所定の書面により当金庫宛に届け出るものとします。
4. ソフトウェアトークンの不具合等の事由でお取引の取扱が遅延または不能となった場合、それにより生じた損害について当金庫は一切の責任を負いません。

第8条 本サービスの解約等

1. 本サービスの契約は、当事者の一方の都合で、通知によりいつでも解約することができるものとします。この場合、解約の効力は、本サービスに関してのみ、生じるものとします。なお、お客さま

からの解約の通知は当金庫所定の方法によるものとします。

2. お客さまが当金庫との取引約定に違反した場合等、当金庫がサービスの利用停止を必要とする相当の事由が生じた場合は、当金庫は、本サービスの利用を停止することができるものとします。
3. 前記1. から2. の解約、利用停止時点で当金庫が既に取引の依頼を受け付けている場合、当金庫は本利用規定および関係法令に従い、当該取引については、手続を行うものとします。

第9条 譲渡・質入の禁止

お客さまはソフトウェアトークンのアプリを当初インストールした端末でのみ使用するものとし、他人に譲渡、再使用許諾、その他の権利を設定してはならず、また使用させることはできません。ソフトウェアトークンのアプリは、アプリの製作者および販売元が定める使用条件を遵守のうえ使用するものとします。

第10条 規定等の準用

本契約に定めのない事項については、WEBバンキングサービス利用規定、各サービス利用口座にかかる各種規定、総合口座取引規定、各サービス利用口座にかかる振込規定ならびに当座勘定規定および当座勘定貸越約定書により取り扱います。

第11条 規定の変更等

1. この規定の各条項は、金融情勢その他の状況の変化その他相当の事由があると認められる場合には、民法第548条の4の規定に基づき変更するものとします。
2. 前項によるこの規定の変更は、変更を行う旨および変更後の規定の内容並びにその効力発生時期を、店頭掲示、インターネットまたその他相当の方法で公表することにより、周知します。
3. 前二項による変更は、公表の際に定める1か月以上の相当な期間を経過した日から適用するものとします。

以 上